

# 令和4年度事業報告

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

特産農作物の生産性と品質の向上を図るため、網走及び十勝の各特産種苗センターにおいて、北海道庁及び関係団体と協議して樹立した計画に基づき、豆類、馬鈴しょ、麦類等の優良種苗の生産・配布を実施した。

本年度の生産については、網走・十勝地方ともに高温、多照に恵まれ、降水量も平年並みとなったため各作物とも当初計画を上回るものとなった。特に網走特産センターでは、登熟期の高温と寒暖差により豆類が大粒傾向となり大幅な増収となった。また、ナガイモも高温多雨により根部肥大が順調に進み大幅な増収となった。十勝特産センターにおいては、生育期に曇天日が多かったことから豆類はやや小粒傾向となった。

試験調査については、馬鈴しょ育成機関から受託して実施する新品種開発及び普及促進のための種いもの増殖を引続き実施するとともに、馬鈴しょ海外導入口種についての栽培試験及びナガイモ等についての地域適応性、採種技術等に関する試験調査を引続き関係機関より受託して実施した。

また、特産農作物に関する品種、種苗、生産技術、産地情報を主体とした情報誌「特産種苗」を引き続き発行するとともに、近年重要性が高まっている加工用馬鈴しょについて、加工性に優れた新品種の早期育成と新品種の実用化を結ぶ「ばれいしょ加工適性研究会」を主催する等情報提供活動の強化に努めた。なお、令和4年度の研究会は新型コロナウイルス対策のため前年度と同様にWeb会議で行った。

## 1. 優良原種苗の生産・配布

### (1) 豆類等原原種・原種等の生産配布

北海道庁等の助成を得つつ、北海道及び関係団体と協議して樹立した生産計画に基づき、網走及び十勝特産種苗センターにおいて、豆類（大豆、小豆、菜豆、高級菜豆）の原原種ほ・原種ほ等計 14.8ha、麦類（小麦、大麦）の原種ほ等 14.8ha 及びそばの原原種ほ 1.0ha を設置して種子生産を行った。

菜豆の一部はウサギの食害により不作となったが、豆類全体の生産量は 36.4t（計画比 126%）、本来目的種子配布量は前年度の不作による繰越量の減少を受け 17.7t（計画比 97%）となった。また、大豆のユキホマレRの原原種が逼迫していることに対応して、引続き緊急原種の生産を行った。

前年度に引き続いて（公財）日本豆類協会の公募事業である豆類振興事業に応募して 24,128 千円の助成を受け、優良な豆類原原種・原種の優良種子の生産配布をより計画的・安定的に実施していくために必要な機械器具、生産基盤等の整備及び豆類に関する調査等を実施した。

麦類については、昨年に引続き平年作を上回り、麦類全体の生産量は91.2t（計画比119%）、種子配布量は81.4tとなった。

そばについては、生産量は計画を上回り1,294kg（計画比108%）となったが前年度の品質不良のため本来目的種子の配布数量は計画を下回り（計画比93%）、種子配布数量は720kg（元年産614kg、2年産105kg、3年産1kg）となった。

#### （2）馬鈴しょ原種の生産配付

北海道庁及び関係団体と協議して樹立した生産計画に基づき、網走及び十勝特産種苗センターにおいて、原種ほ14.2haを設置して種子生産を行った。生産量は492.7t（計画比116%）で、種子配布量は412.6tとなった。

十勝特産種苗センターでは萌芽期以降は曇雨天日が多く、気温は高く降水量は多く推移したため生産量の確保はできたが、規格内率が平年を1割以上下回ったため、規格内収量は計画並みであった。

#### （3）ナガイモ原原種等の生産配付

女満別町農業協同組合からの委託により、網走特産種苗センターにおいて、ナガイモの原原種ほ15a、原種ほ50aを設置し、種苗の生産・配布を行った。生産量は25.6t（計画比192%）で、本年度中の種子配布量は19.7t（計画比148%）となった。

植付後の低温で萌芽が遅れたが、その後の高温や多雨で茎葉の初期生育が確保されるとともに生育も旺盛となり根部肥大も順調に進んだ。ウイルス病や腐敗等被害も少なかった。

#### （4）薬草種苗の生産配布

これまで薬草種苗の供給要請に応じ、網走特産種苗センターにおいて、トウキ種苗ほ2.7aを設置し、種苗の生産・配布を行っていたが、シストセンチュウ侵入により当該ほ場の使用が困難となったため、3年度から栽培を中止している。

## 2 試験調査等の実施

#### （1）馬鈴しょ海外導入口種及びMT等栽培試験

十勝特産種苗センターにおいて、(株)ホーブ及びジェーシービー(株)からの委託により、海外導入口種についてMT（マイクロチューバー）及びMT由来種苗の栽培試験を行い、品種特性並びにMT種苗生産技術についての調査を行った。

#### （2）馬鈴しょ育成品種栽培試験

十勝特産種苗センターにおいて、ホクレンからの委託より、海外導入口種のMnT（ミニチューバー）等について栽培試験を行うとともに、試験用元種いも生産及び適性試験用種いもの増殖生産を行った。

#### （3）新品種開発・普及促進用種馬鈴しょ生産試験

十勝特産種苗センターにおいて、馬鈴しょの育種を行っている北海道農業研究センター、北見農業試験場、カルビーポテト(株)からの委託により、馬鈴しょ新品種開発のための奨励品種決定調査に供する種馬鈴しょの生産並びに新品種育成後に早期に普及促進を図るための

普及展示栽培用種いもの生産を行った。

(4) 馬鈴しょ原種等ウイルス病後代検定

十勝特産種苗センターにおいて、十勝農業協同組合連合会と共同して十勝地域で生産された原種ほ及び採種ほ産種馬鈴しょについてウイルス病及び黒あし病の罹病状況を調査し、種馬鈴しょの栽培情報として提供した。

(5) ナガイモ種子生産技術確立調査

十勝特産種苗センターにおいて、幕別町農業協同組合からの委託により、ナガイモ種子(ムカゴ)の生産技術確立に関する調査協力を行った。

### 3. 情報の提供

(1) 「特産種苗」の発行

特産農作物の振興に資するため、特産農作物に関する品種、種苗、生産技術、産地情報を主体とした情報誌「特産種苗」を、「特集 油糧作物種苗の生産・供給」、「雑穀類の生産状況」として発行し、関係機関等に配布するとともに、ホームページでも広く提供した。

(2) ばれいしょ加工適性研究会

食品加工用ばれいしょの需要拡大による国産ばれいしょの生産と加工産業の振興の重要性に鑑み、近年重要性が高まっている加工適正に優れた馬鈴しょ品種の早期育成と普及を目指した育種、生産、加工の各分野の専門家で構成するばれいしょ加工適性研究会を平成15年に組織し、令和4年度においても従前に引き続き以下の事業を実施した。

① 加工試験の実施

北海道農業研究センター、北見農業試験場、長崎県農林技術開発センター、ホクレン農業総合研究所育成の14品種・系統を食品加工メーカー7社の協力を得てポテトチップス、フライドポテト、コロケ、サラダ等への加工試験を実施した。

② ばれいしょ加工適性研究会の開催

令和5年2月17日に北海道農業研究センター芽室研究拠点(芽室町)の協力を得て、品種育成機関、加工業者、生産団体等から構成されている委員14名のほか農林水産省、北海道庁、生産者団体、加工業者等約60名の参加により、加工試験データをもとに加工用途毎の比較検討及び次年度に向けた試験品種の検討を行う研究会を、新型コロナウイルス感染症への対応のため前年と同様Web会議で開催した。

③ 新品種等に関する情報提供

加工試験の結果、供試品種の来歴、栽培・加工特性等研究会で検討した資料を取りまとめ、関係機関等に提供した。

(3) 日本種馬鈴薯協会の運営

主要種馬鈴薯採種道県の北海道、広島県、長崎県、熊本県の種馬鈴薯生産団体及び全国農業組合連合会により構成されている日本種馬鈴薯協会の事務局としてその運営に当たり、全国農業協同組合連合会、ホクレン農業協同組合連合会の協力のもと「種馬鈴し

よの取扱いハンドブック」の改訂を行い配布するとともに、種子用ばれいしょの生産力向上にむけた補助事業の紹介など、情報の収集・提供を行った。

(4) ホームページの運営

ホームページを通じて特産種苗センターでの種苗生産状況や特産農作物に関する情報提供を行った。

#### 4. 生産基盤の整備

(1) 健全種苗生産体制の強化

病虫害侵入防止対策について、地域と連携し、適切な防除、車両洗浄等の実施、隣接農家との作付作物の調整等を行うとともに、網走特産種苗センターにおいて、ジャガイモシストセンチュウ発生ほ場の隔離のための、野生動物侵入防止柵の整備、電気牧柵の整備、高圧洗浄機の整備、農業機械の専用化を進める等防疫体制の強化を行った。

(2) 高品質種苗の供給体制の強化

麦の生産調製体制強化のため、十勝特産センターにおいて小麦用遠赤外線乾燥機の整備を行った。

(3) ほ場の土壌改善等

合理的な4年輪作を堅持しつつ、有機質補給等のため緑肥作物の導入等により土壌の改善を図った。また、十勝特産種苗センターにおいて暗渠排水整備を行った。

(4) 機械・施設の整備等

機械の老朽化に伴う修理費の増加及び高性能機械等の普及に対応して、豆播種機、ロータリーハロー、ストローチョッパーを網走特産種苗センターに、中古コンバインを十勝特産種苗センターに導入する等の機械施設の更新・整備を進めた。

(5) 技術習得等

特産物種苗等の生産・配布の要請に対しの確に応えられる体制とするため、各種技術研修会等への参加、技術交流検討会の開催等により種苗生産に係る技術習得に努めた。

1 令和4年度種子生産計画・生産実績比（網走＋十勝 合計）

作物名	品種名	種子種類	センター名		4年度生産			
					面積(a)	計画(kg)(A)	実績(kg)(B)	B/A(%)
大豆	ユキホマレR	緊急原種		十勝	30	600	846	141
	ユキホマレ	原種	網走		50	1,100	1,280	116
	とよみづき	原種	網走		110	2,420	3,130	129
	ユキシズカ	原種		十勝	30	660	1,008	153
採種			十勝	230	5,060	5,832	115	
小豆	エリモ167	原種	網走		60	1,200	1,590	133
	きたほたる	原種		十勝	20	400	582	146
		採種		十勝	110	2,420	3,593	148
菜豆	大正金時	原原種	網走		40	800	890	111
				十勝	60	800	843	105
	福勝	原種	網走		50	780	1,540	197
		原原種	網走		200	2,800	3,550	127
	福良金時	原原種		十勝	270	5,400	5,718	106
	福白金時	原原種		十勝	30	600	497	83
	きたロッソ	原種		十勝	20	400	569	142
	福うずら	原種		十勝	80	1,600	1,860	116
		採種		十勝	40	800	789	99
	高級菜豆	福虎豆	原種	網走		10	200	410
大白花		原種	網走		20	470	960	204
馬鈴しょ	ぼろしり	原種	網走		100	32,000	33,630	105
	スノーマーチ	原種	網走		20	6,800	11,850	174
	アーリーーチ	原種	網走		140	42,000	54,830	131
	コナヒメ	原種	網走		280	100,700	117,550	117
	メークイン	原種		十勝	100	26,000	29,708	114
	さやあかね	原種		十勝	10	2,700	3,268	121
	ホッカイコガネ	原種		十勝	310	83,700	105,246	126
	コナユタカ	原種		十勝	100	27,000	30,737	114
	レッドムーン	原種		十勝	20	5,400	5,375	100
	コナヒメ	原種		十勝	190	57,000	58,225	102
	フリア	原種		十勝	60	16,200	18,841	116
	ワセシロ	原種		十勝	90	24,300	23,478	97
秋播小麦	きたほなみ	原種	網走		440	29,040	31,015	107
	ゆめちから	原種		十勝	270	13,770	17,040	124
		採種		十勝	550	28,050	34,090	122
二条大麦	札育2号	原種	網走		220	6,050	9,044	149
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	100	1,200	1,294	108
ナガイモ	JA	原原種	網走		15	3,300	4,895	148
		原種	網走		50	10,000	20,703	207

(2) 品目別

項目	センター名		4年度生産			
			面積(a)	計画(kg)(A)	実績(kg)(B)	B/A(%)
豆 類	網走	十勝	1,480	28,930	36,367	126
馬 鈴 し ょ	網走	十勝	1,420	423,800	492,738	116
麦 類	網走	十勝	1,480	76,910	91,189	119
そ ば		十勝	100	1,200	1,294	108
ナ ガ イ モ	網走		65	13,300	25,598	192
合 計	網走	十勝	4,545	544,140	647,186	119

2 令和4年度種子生産・配布実績

(1) 生産年別

①平成30年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	4年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
菜豆	大正金時	原原種		十勝	270	270	0	0	270

②令和元年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	4年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
小豆	エリモ167	原原種		十勝	338	101	0	0	101
菜豆	大正金時	原原種	網走	十勝	2,379	1,550	0	810	2,360
	福勝	原原種	網走		1,720	1,680	0	40	1,720
	福良金時	原原種		十勝	525	525	0	0	525
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	628	614	0	1	615

③令和2年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	4年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
小豆	きたろまん	原原種		十勝	289	1	0	0	1
菜豆	大正金時	原原種	網走		1220	0	0	0	0
	福勝	原原種	網走		650	0	0	0	0
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	1164	105	0	1	106

④令和3年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	4年度配布等量(kg)			
						本来目的種子	その他種子	その他	計
大豆	ユキホマレ	原種	網走		90	90	0	0	90
	とよみづき	原種	網走		360	360	0	0	360
小豆	きたろまん	原原種		十勝	240	1	0	0	1
	エリモ167	原種	網走		900	900	0	0	900
菜豆	大正金時	原原種	網走	十勝	2,762	101	0	700	801
		原種	網走		101	101	0	0	101
	福勝	原原種	網走		383	0	0	120	120
		原種	網走		62	62	0	0	62
	福良金時	原原種		十勝	450	291	0	0	291
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		65	65	0	0	65
	大白花	原種	網走		54	54	0	0	54
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	800	1	0	1	2

⑤ 令和4年産種子の生産・配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		4年度生産		4年度配布等量 (Kg)			
					面積 (a)	生産量 (kg)	本来目的種子	その他種子	その他	計
大豆	ユキホマレR	緊急原種		十勝	30	846	720	0	112	832
	ユキホマレ	原種	網走		50	1,280	600	0	128	728
	とよみづき	原種	網走		110	3,130	1,320	0	313	1,633
	ユキシズカ	原種		十勝	30	1,008	360	632	3	995
採種			十勝	230	5,832	4,140	1,494	127	5,761	
小豆	エリモ167	原種	網走		60	1,590	0	0	159	159
	きたほたる	原種		十勝	20	582	300	209	60	569
		採種		十勝	110	3,593	2,310	1,222	0	3,532
菜豆	大正金時	原原種	網走	十勝	100	1,733	0	0	330	330
		原種	網走		50	1,540	0	0	310	310
	福勝	原原種	網走		200	3,550	0	0	550	550
		原種	網走		20	880	0	0	100	100
	福良金時	原原種		十勝	270	5,718	0	1,736	1,135	2,871
	福白金時	原原種		十勝	30	497	0	0	190	190
	きたロッコ	原種		十勝	20	569	240	253	69	562
	福うずら	原種		十勝	80	1,860	960	750	146	1,856
採種			十勝	40	789	600	187	0	787	
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		10	410	0	0	30	30
	大白花	原種	網走		20	960	0	0	110	110
馬鈴しょ	ぼろしり	原種	網走		100	33,630	27,480	4,750	0	32,230
	スノーマーチ	原種	網走		20	11,850	8,740	460	0	9,200
	アーリーーチ	原種	網走		140	54,830	45,930	7,460	0	53,390
	コナヒメ	原種	網走	十勝	470	175,775	134,810	22,440	14,625	171,875
	メイクイン	原種		十勝	100	29,708	21,000	0	8,708	29,708
	さやあかね	原種		十勝	10	3,268	2,100	580	588	3,268
	ホッカイコガネ	原種		十勝	310	105,246	72,540	0	32,706	105,246
	コナユタカ	原種		十勝	100	30,737	22,000	2,800	5,937	30,737
	レッドムーン	原種		十勝	20	5,375	4,760	0	615	5,375
	フリア	原種		十勝	60	18,841	15,680	0	2,921	18,601
	ワセシロ	原種		十勝	90	23,478	19,050	0	4,428	23,478
	試験調査・他	—		十勝	70	5,784	0	0	5,784	5,784
秋播小麦	きたほなみ	原種	網走		440	31,015	28,920	0	2,095	31,015
	ゆめちから	原種		十勝	270	17,040	9,720	5,730	1,225	16,675
		採種		十勝	550	34,090	26,400	4,830	2,445	33,675
二条大麦	札育2号	原種	網走		220	9,044	4,950	820	3,274	9,044
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	100	1,294	0	0	0	0
ナガイモ	JA	原原種	網走		15	4,895	4,895	0	0	4,895
		原種	網走		50	20,703	14,843	0	5,860	20,703

(2) 品目別

項 目	センター名	前年度からの繰越 量 (kg)	4年度生産		4年度配布数量 (kg)				4年度配布計画	
			面積 (a)	生産量 (kg)	本来目的 種子	その他 種子	その他	計	本来目的 種子	計画達成 率
豆 類	網走	12,858	1,480	36,367	17,702	6,483	5,542	29,727	18,308	97.2
馬 鈴 しょ	網走	-	1,420	492,738	374,090	38,490	70,528	483,108	361,080	103.7
麦 類	網走	-	1,480	91,189	69,990	11,380	9,039	90,409	66,051	106.0
そ ば	網走	2,592	100	1,294	720	0	3	723	829	92.8
ナ ガ イ モ	網走	8,973	65	25,598	19,738	0	5,860	25,598	13,300	148.4
合 計	網走	24,423	4,545	647,186	482,240	56,353	90,972	629,565	459,568	105.0



3 令和4年度原種等配布収入及び助成金等収入実績

(単位:千円)

区分	作物名	種子種類		網定特産種センター		十勝特産種センター		合 計					
		種 類	種 子	種 子	種 子	種 子	種 子	種 子	種 子	種 子			
											本来的目的	その他	本来的目的
	[30年産貯蔵分]	大豆	0	0	0	186	0	0	186	0	0	186	
	[元年産貯蔵分]	大豆	0	0	0	63	0	0	63	0	0	63	
	大豆	1,158	1,179	1,337	1,430	0	0	1,430	2,588	0	179	2,767	
	ソバ	0	0	0	437	0	1	438	437	0	1	438	
	計	1,158	1,179	1,337	1,930	0	1	1,931	3,088	0	180	3,268	
	[2年産貯蔵分]	大豆	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ソバ	0	0	0	75	0	1	76	75	0	1	76	
	[3年産貯蔵分]	大豆	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小豆	239	0	239	0	0	0	0	239	0	0	239	
	大豆	506	0	506	0	0	0	0	506	0	0	506	
	小豆	0	32	32	170	0	0	170	170	0	32	202	
	大豆	115	0	115	0	0	0	115	115	0	0	115	
	高級菜豆	105	0	105	0	0	0	105	105	0	0	105	
	ソバ	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	
	計	965	32	997	170	0	1	171	1,135	0	33	1,168	
	[4年産産分]	大豆	1,026	0	1,029	577	222	1	800	1,603	222	4	1,829
	大豆	0	0	0	1,544	557	557	1	2,102	1,544	557	1	2,102
	小豆	0	24	24	296	143	0	1	440	296	143	25	464
	大豆	0	0	0	1,566	829	0	2,395	1,566	829	0	2,395	
	大豆	0	27	27	740	624	2	1,366	740	624	22	1,386	
	大豆	0	20	20	291	90	0	381	291	90	0	381	
	高級菜豆	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	馬鈴しょ	15,621	1,283	16,904	22,401	405	572	23,378	38,022	1,688	572	40,282	
	秋播小麦	8,610	0	8,679	2,804	1,454	12	4,270	11,414	1,454	81	12,949	
	二条大麦	1,093	144	1,345	0	6,699	1,226	8,285	6,699	1,226	360	8,285	
	ソバ	0	0	0	0	0	0	0	1,093	144	108	1,345	
	ナガイモ	1,615	0	1,615	0	0	0	0	1,615	0	0	1,615	
	計	31,230	1,427	33,556	36,918	6,579	1,047	44,544	68,148	8,006	1,946	78,100	
	うち	3,149	0	3,149	6,863	3,494	103	10,460	10,012	3,494	391	13,897	
	馬鈴しょ	15,621	1,283	16,904	22,401	405	572	23,378	38,022	1,688	572	40,282	
	小麦	9,703	144	10,024	9,503	2,680	372	12,555	19,206	2,824	549	22,579	
	そば	0	0	0	512	0	3	515	512	0	3	515	
	ナガイモ	4,880	0	4,880	0	0	0	0	4,880	0	0	4,880	
	合 計	33,353	1,427	35,890	39,279	6,579	1,050	46,908	72,832	8,006	2,160	82,798	
	豆類優良種子増殖事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	麦類等原原種・原種ほ等設置	0	0	0	786	0	0	786	786	0	0	786	
	ナガイモ原原種・原種ほ設置委託	0	0	0	1,429	0	0	1,429	1,429	0	0	1,429	
	調査委託等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	2,215	0	0	2,215	2,215	0	0	2,215	
	総 計	33,353	1,427	38,105	39,279	6,579	1,050	52,015	72,832	8,006	2,160	82,798	

(注) 豆類優良種子増殖事業の収入は合計にのみ記載したため、助成金等収入の欄の合計は、網定特産種センターと十勝特産種センターとを加えた数値とは一致しない。

## Ⅱ. 組織及び運営

### 1. 評議員会・役員会等の開催

#### (1) 評議員会等

定時評議員会（令和4年6月21日三会堂ビル会議室において開催）

第1号議案 令和3年度財務諸表（案）等について

事務局から令和3年度財務諸表等について説明が、また、小成監事から監査意見書の報告があり、審議の後全員異議なく承認された。

第2号議案 理事、監事の選任について

飯田理事、西川理事、金丸監事から辞任の申し出があったことから、後任の理事、監事の選任が行なわれた。議長の求めにより事務局から理事候補、監事候補の提案を行い、審議の後決議が行われ、鈴木良典氏、松尾元氏が理事に、東條功氏が監事に選任された。

報告事項

事務局から令和3年度事業報告についての報告があった。

評議員懇談会（令和5年3月8日東京国際フォーラム会議室において開催）

懇談事項

令和5年度事業計画、令和5年度資産運用計画、令和5年度資金調達及び設備投資見込み、職員給与規程の一部改正、令和5年度収支予算等について懇談した。

#### (2) 理事会

第1回理事会（令和4年5月24日三会堂ビル会議室において開催）

第1号議案 令和3年度年度事業報告（案）について

事務局から令和3年度事業報告（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第2号議案 令和3年度財務諸表等（案）等について

事務局から令和3年度財務諸表等（案）について説明があった後、金丸監事から監査意見書の報告がなされた。審議の後、異議なく原案通り決議された。

第3号議案 令和4年度定時評議員会の開催について

理事長から、令和4年度定時評議員会を6月21日に開催することについて説明があった。審議の後、異議なく原案通り決議された。

報告事項

理事長及び専務理事から職務の執行状況についての報告があった。

第2回理事会（令和4年7月1日 書面理事会）

令和4年6月23日、理事 西川孝一が理事の全員、監事の全員に対して、定款第42条に基づき「理事長（代表理事）等選定の件」について提案書を発し、当該提案について令和4年7月1日までに理事全員から書面により同意の意思表示を、監事全員から書面により異議がないとの意思表示があった。

第1号議案 理事長（代表理事）選定の件について

理事長（代表理事）として小栗邦夫が選定された。

第2号議案 定款第35条に基づく顧問選定の件について

顧問として西川孝一が選定された。

第3回理事会（令和5年3月8日東京国際フォーラム会議室において開催）

第1号議案 令和5年度事業計画（案）について

事務局から令和5年度事業計画（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第2号議案 令和5年度資産運用計画（案）について

事務局から令和5年度資産運用計画（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第3号議案 令和5年度資金調達及び設備投資見込み（案）について

事務局から令和5年度資金調達及び設備投資見込み（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第4号議案 職員給与規程の一部改正（案）について

事務局から職員給与規程の一部改正（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第5号議案 令和5年度収支予算（案）について

事務局から令和5年度収支予算（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

報告事項

理事長及び専務理事から職務の執行状況について報告があった。

(3) 監査

監事監査

令和4年5月11日に金丸直明監事及び小成毅彦監事による令和3年度事業及び財務諸表等についての監査を受け、適正である旨の意見があった。

## 2. 評議員、理事及び監事

### (1) 令和5年3月31日現在

#### ①評議員

評議員	小高良彦	元農林水産省技術総括審議官
評議員	染英昭	穀物乾燥貯蔵施設協会理事長
評議員	竹森三治	(一社)日本パインアップル缶詰協会専務理事
評議員	夏秋啓子	東京農業大学稲花小学校長
評議員	林久喜	筑波大学生命環境系教授
評議員	星野次汪	岩手大学名誉教授

#### ②理事

理事長	小栗邦夫	(公財)日本農林漁業振興会常務理事
専務理事	藤定光太郎	(公財)日本特産農作物種苗協会事務局長
理事	小巻克巳	元福島県農業総合センター所長
理事	佐々木昭博	東京農業大学総合研究所参与
理事	鈴木良典	井関農機株式会社顧問
理事	長谷川幸男	ホクレン農業協同組合連合会農産部長
理事	松尾元	(公財)日本豆類協会常務理事
理事	武藤宗臣	全国農業協同組合連合会麦類農産部長
理事	和田宗利	元農林水産省東海農政局長

#### ③監事

監事	小成毅彦	(公財)日本豆類協会総務部長
監事	東條功	(公社)大日本農会事務局長

#### ④顧問 西川孝一

### (2) 評議員、理事・監事の異動

#### ①理事

退任理事	飯田道夫、西川孝一
新任理事	鈴木良典、松尾元

#### ②監事

退任監事	金丸直明
新任監事	東條功

### 3. 職 員

#### (1) 令和5年3月31日現在

##### ①協会本部

事務局長	藤定光太郎
職 員	吉川 智春
参 与 (非常勤)	佐々木一郎

##### ②網走特産種苗センター

場 長	徳本 易
職 員	土山 政信
職 員	今多 友幸
職 員	丸尾 博隆

##### ③十勝特産種苗センター

場 長	上田 実
職 員	内海 宏信
職 員	竹内 浩二
再任用職員	長田 恭幸

## 事業報告の附属明細書

令和3年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。